筑紫野市男女共同推進センター

センターニュースは、令和４年度より年６回の発行となりました。

ら～ふるニュース vol.2

2022 7月

今年は、梅雨が短く、早くから猛暑が続いています。これからは、暑さだけでなく、台風など自然災害の多い時期となり、災害への対応が必要となります。

内閣府男女共同参画局の「災害対応力を強化する女性の視点」によると、平常時からの男女共同参画の推進が防災・復興の基礎となり、災害に強い社会の実現に必須とされています。筑紫野市で昨年実施した「男女共同参画社会づくりに向けての市民意識調査」において、男女共同参画の視点での防災に必要と思うことをたずねたところ、次のような回答の割合が高くなりました。

災害に備えるために必要なこと

- 備蓄品について、女性や介護者、障がい者の視点を入れる。
- 避難所運営の基準などをつくり、女性や子どもが安全に過ごせるようにする。
- 女性も男性も防災活動や訓練に取り組む。

災害は、自然現象（自然要因）とそれを受け止める側の社会の在り方（社会要因）で被害の大きさが決まると考えられています。地域活動に（男性と女性、PTA、民生委員、女性団体、障がい者団体など）多様な人が関わることで、多様なニーズをつかみ、それぞれの地域の特性を把握し、災害への脆弱性を減らし、対応力を高めると言われています。また、男女の防災リーダーの連携の有無により災害対応において地域差が生じるため、地域の体制や連携を見直し、防災のあり方を再検討する必要があります。

「ちくしのフォーラム」は、防災・避難所運営に生活の視点・女性の視点を取り入れようと地域のコミュニティセンターや公民館で出前講座（防災講座）に取り組んでいる団体です。多様な意見を反映することができる活力ある地域づくりのために男女共同参画出前講座を活用しませんか？詳細は、人権政策・男女共同参画課までお気軽にお問い合わせください。

ちくしのフォーラム
避難所づくりセミナー

令和４年度　第１回　男女共同参画審議会を開催しました！

筑紫野市では、男女共同参画に関する現状及び課題を総合的に検討し、男女共同参画社会の実現を図るために「筑紫野市男女共同参画審議会」を設置しています。令和4年度第1回の審議会を6月20日に開催し、事務局からは、センター名称変更・職員意識調査・男女共同参画に関する国内の動向についての報告を行いました。筑紫野市では、平成30年度からの10年間を計画期間とする「第3次ちくしの男女共同参画プラン」に沿って取組みを進めており、今年は、このプランの中間年にあたります。これまでの実施状況、社会情勢や実態等を考慮し、今後5年間の効果的な取り組みにつなげるために、プランの見直し審議を行います。この日は、市から審議会を代表し、原田　裕子会長へ諮問書を手渡しました。

8月は、女性の人権と平和について考えます！

男女共同参画プラザ活動登録団体連絡会では、「女性の人権と平和」について学習し、毎年８月に、「平和の取組」を実施しています。

今年度は、**「二日市保養所」「筑紫野市ゆかりの女性賢人」**についての講演会とパネル展示を行います。女性への性暴力や人権侵害は、現代にもつながる課題です。今春、ロシアによるウクライナ侵攻が発生し、戦時下における女性への性暴力被害が伝えられています。女性の人権について改めて考え、学びを深めてみませんか？

講　演　会

「福岡　女たちの足跡をたどって
ー性の尊厳・自由・権利を求めてー」

日　時：8月20日(土)14:00～16:00
場　所：筑紫野市生涯学習センター3階視聴覚室
講　師：佐藤　瑞枝さん(福岡女性史研究会)
定　員：40人　　参加無料
《申し込み・問合せ先》
人権政策・男女共同参画課　TEL：092-918-1311　(平日9時～17時)

パネル展示

「二日市保養所について」
「筑紫野市ゆかりの女性賢人」

日時：8月3日(水)~8月17日(水)
場所：筑紫野市生涯学習センター
多目的ホール

男女共同参画プラザ　視聴覚資料(新着DVD)のご案内

人権政策・男女共同参画課では、男女共同参画・女性問題・ワークライフバランス・ジェンダー等に関する図書・視聴覚資料を各種取り揃えています。地域や団体での研修や自主学習への貸し出しも出来ますので、ご活用ください。研修におすすめするDVDについては、市のホームページに掲載しています。
（DVDは、筑紫野市役所２階人権政策・男女共同参画課で管理しています。）

おすすめ

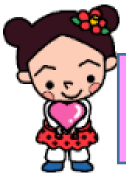
◆新着DVD

「レインボーストーリーズ①職場　～声に出せないハラスメント～」　(25分)
「レインボーストーリーズ②地域社会～ありのままで過ごせるコミュニティ」(22分)

職場や地域において、男女の役割規範や価値観の違いから起こりうる無自覚の発言が、LGBTs 当事者を傷つけてはいないか？など日常生活の中で起こりうる様々な事例を描き、課題に取り組むドラマとなっています。

生理用品を配布しています

さまざまな事情により生理用品の入手が困難な方へ、市内4カ所の公共施設にて、無償で生理用品を配布しています。名乗る必要はありません。配布窓口で引換カード（右図）、チラシ、ポスターや撮影画面を提示してお受取りください。



生理用品配布に関する詳細はこちらから

引換カード見本

◆配布場所◆　筑紫野市役所１階総合案内　　2階人権政策・男女共同参画課
生涯学習センター　１階　総合受付　　市民図書館　受付カウンター　　カミーリヤ　１階　総合受付